日本におけるデジタル化の状況

G584582025 高松 里琉 2025年7月7日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりのモバイルブロードバンドの加入者数は 190.5 で、第 1 位になっている。2 位はエストニアで、3 位米国と続く。

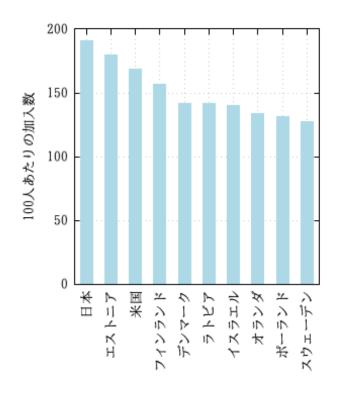


図 1: : 光ファイバー回線の加入者数 (100 人あたり)

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所(IMD)の調査 [2] によると,日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように,調査対象の 64 カ国中,総合で 28 位,技術分野で 30 位となっている

表 1: デジタル競争力ランキング(64カ国中)

/ ~ 7.7 x 100 1.71 7	~ (~	/ (01.
国	総合	技術
米国	1位	4位
香港	2位	10位
スェーデン	3位	8位
デンマーク	4位	2位
シンガポール	5位	3位
韓国	12位	13位
中国	15 位	20位
日本	28 位	30 位

3 考察

- 日本は光ファイバー回線の加入者が多い傾向があるとわかる
- 日本の競争力が総合 28 位となっているため、他の国と比べ低い傾向があるとわかる
- 光ファイバー加入者数とデジタル競争力ランキングはあまり繋がりがないことがわかる

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/, 2021.